

平成 26 年 度
事 業 報 告 書

一般財団法人 阪大微生物病研究会

一般財団法人 阪大微生物病研究会 平成26年度 事業報告

平成26年度事業については、一般財団法人日本ポリオ研究所との合併に伴い、ポリオ研の事業を継承し、事業計画に則り、学術助成事業、研究事業、検査事業及びワクチン事業を以下のとおり実施した。

I. 学術助成事業

- 1) 大阪大学微生物病研究所へ助成した。
- 2) 大阪大学及びその他当会に関連のある大学、研究機関へ助成した。
- 3) 国内外の研究者へ谷口奨学金を交付した。
- 4) 医学・生物学に関係のある学会、シンポジウム並びに講演会等へ助成した。
- 5) 海外におけるワクチン研究開発に関する指導並びに国際機関等が行う施策活動へ支援協力した。

II. 研究事業

- 1) ワクチンに関する研究開発を実施した。
- 2) 外部の研究機関及び企業等と共同研究を実施した。
- 3) BIKEN 次世代ワクチン開発研究センターを開設し、併せて大阪大学との協働研究所「BIKEN 次世代ワクチン協働研究所」に参画した。
- 4) 各種ワクチンの有効性・安全性等の情報の収集、解析及び提供を実施した。

Ⅲ. 検査事業

- 1) 臨床検査等による地域住民の健康増進に寄与した。
- 2) 環境水質検査等による地域環境対策に寄与した。
- 3) 「がんプロフェッショナル養成プラン(文部科学省大学改革推進事業)」へ参加協力した。
- 4) 遺伝子検査を併用した検診により、子宮頸がん撲滅の推進に寄与した。

Ⅳ. ワクチン事業

- 1) 人体用ワクチン並びに動物用(魚病)ワクチン等、生物学的製剤及び生物活性物質を製造し、国内外へ供給した。
 - ① 人体用ワクチン
インフルエンザワクチン、日本脳炎ワクチン、麻しん風しん混合ワクチン、水痘ワクチン、百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン、ポリオワクチン原液 等を製造供給した。
 - ② 動物用(魚病)ワクチン
イリド不活化ワクチン、イリド・レンサ・ビブリオ混合不活化ワクチンを製造供給した。
 - ③ 国家備蓄用プレパンデミック沈降インフルエンザワクチン(H5N1株)の製造(原液及び小分け)を行った。
- 2) 瀬戸センターにおける生産施設の整備を推進した。
- 3) インドネシア国ビオファルマ生物製剤公社及び中国上海生物製品研究所へのワクチン製造技術指導を行った。
- 4) セミナー等の開催による市民への啓発活動を実施した。

V. その他、法人情報

当財団は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 90 条第 4 項第 5 号」及び「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 14 条」に基づき、「理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他業務の適正を確保するための体制」を定め、運用している。平成 26 年度は、一部改正した。

「内部統制システム整備の基本方針」

イ. 理事および使用人の職務の執行が法令・定款に適合することを確保するための体制

ロ. 理事の職務の執行に係る情報の保存・管理に関する体制

ハ. 損失の危険の管理に関する規程その他の体制

ニ. 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

ホ. 監事の職務を補助すべき使用人およびその使用人の理事からの独立性に関する事項

ヘ. 理事および使用人が監事に報告するための体制その他の監事への報告に関する体制

ト. その他監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制